

岩手県福祉サービス第三者評価の結果

1 第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会	認証番号	第2号
所在地	盛岡市三本柳8-1-3	評価実施期間	平成23年9月26日～11月10日

2 事業者情報

事業者名称（施設名）：和光学園	種別：児童養護施設
代表者氏名：理事長 千葉 弘 管 理 者：施設長 千葉 寛	開設年月日 昭和26年3月31日
設置主体：岩手県社会福祉事業団 経営主体：岩手県社会福祉事業団	定員（利用人員） 56名
法人所在地：盛岡市高松3丁目7-33 事業所：盛岡市青山一丁目25番地2号	TEL：019-662-6851 FAX：019-662-8044 TEL：0198-45-3024 FAX：0198-45-6621

3 総評

<p>◇ 特に評価の高い点</p> <p><b>○子どもの人権を尊重した取組</b></p> <p>施設で生活する子どもの大半は、家族からの虐待を受けて施設を利用しており、施設生活の短期、長期の違いはありますが、施設を巣立って行く子どもが「社会で自立」出来るよう、全職員が「和光学園養護方針」に沿って、子どもの精神・体力・社会性の養育を目指し療育に努めている。</p> <p>非日常の生活を送ってきた子どもに対し、施設が癒しの場となるよう、職員は子ども一人ひとりに細やかな配慮を持って対応しています。子どもの背景にある複雑な事情も十分考慮した「自立支援計画」は、子どもの人格を尊重した支援内容であり、具体的な方法が明示され、実施されている。</p> <p>虐待を受け、施設で生活するまで満足な生活環境で過ごしていなかった子どもたちが、施設利用により栄養面に配慮された食事や暖かい寝具、心地よいお風呂などを体験し、戸惑いながらもそれを受け入れていく過程に職員が十分に配慮し、個々のペースに合わせた柔軟な援助、支援がなされていることは評価できる。</p> <p>◇ 改善が求められる点</p> <p><b>○管理者責任の明確化</b></p> <p>「事務分担表」に示されている役職ごとの分掌業務と法人の「職務定義書」において求められている能力・担当職員相互の整合性が十分に図られていない。</p> <p>例えば「事務分担表」には園長職の分掌欄はなく、副園長職に職員人事等の園長の分掌に属する事項が盛り込まれており、施設運営の基本に則った見直しが期待される。</p>
---

#### 4 第三者評価結果に対する事業者のコメント

##### (1) 施設のコメント

和光学園では、平成 18 年度、20 年度に引き続き 3 回目の受審となりました。特に、児童養護施設では子どもが施設を選べないことから、施設の運営状況を透明化することが求められており、当園ではこのことを鑑み、積極的に福祉サービス第三者評価を取り入れてきました。

今般の受審では、施設が子どもたちにとって癒しの場となるよう、職員が子ども一人ひとりに細やかな配慮をしていることなどについて高い評価をいただきました。

一方、事務分担表に園長職の分掌欄がなく、役職ごとの分掌に整合性が十分に図られていないとの指摘がありました。早々に改善し、法人の「職務定義書」と整合性のあるものとしたしました。

子どもたちのニーズや児童養護施設の役割は、多様化しております。今後とも時流に合致した福祉サービスが提供できるよう努めてまいります。

##### (2) 法人本部のコメント

###### ア 中長期計画について

法人の中長期計画の策定について、平成 23 年度から 5 年間の計画が、平成 23 年度末の策定となったことは事実であり、結果的に中長期計画が策定されていないと評価されたことについては、異論はありません。

かねてより、当事業団では、次期中長期計画について、いわて県民計画「第 2 期アクションプラン」、「県出資等法人中期経営計画書」に沿った内容としたうえで、11 月策定を目標としておりました。しかし、東日本大震災の影響等で、県のアクションプラン等の策定が遅れ、平成 24 年 2 月の策定となったことなどから、当事業団の「中長期経営基本計画」については、この間、さらに検討を重ね、この 3 月に策定したものです。

今後は、各施設においても、この計画に沿った経営を進めることにより、お客様本位の質の高いサービスを提供できるよう、必要な改善を進めてまいります。

###### イ 苦情解決について

苦情解決については、苦情解決責任者、受付担当者、第三者委員の役割が、不明確との評価を受けた施設もありました。今後、法人本部においても、それぞれの役割を明確に規定した要綱のモデルを示すほか、会議、研修等での職員への周知、内部指導監査での確認、助言を進めてまいります。

###### ウ 職員の人材育成について

本年度、「教育研修制度実施要綱」を新たに策定しましたが、「個别人材育成計画」の作成に至っていなかったことから、職員の質の向上に向けた体制は、まだ不十分との評価を受けました。今後は、施設長と職員との面談を踏まえ、中期的な職員の人材育成計画を作成してまいります。

###### エ 評価結果の通知時期について

当事業団では、福祉サービス第三者評価の受審結果を、翌年度の事業計画の検討に活かすため、当初から、12 月中旬には受審結果をいただけるよう、評価機関と調整をしてきました。今回、中長期計画の策定について、予定外の調査があったものの、評価結果の通知が 1 カ月近く遅くなったことは、大変遺憾であります。今後の改善をお願いいたします。

#### 5 各評価項目にかかる第三者評価結果 (別紙)